2021年7月3日　インド大使館　バガヴァッド・ギーター

・読み：第9章21～25節

・引用：第5章16節、13章13～15節

１月から６月までジーヴァン・ムクタの話をしました。いつものイメージは死んだ後の解脱ですが、ジーヴァン・ムクタは生きている間に解脱します。

ジーヴァン・ムクタはサマットヴァム・ヨーガ・ウッチャテ、いつも心は静かの状態です。バガヴァッド・ギーター　5章16節－21節までジーヴァン・ムクタの話です。新しい参加者もいますから読んでください。

*だが真の自我を知ることによって無明の闇を打ち破った人は、その真智によって至高者の存在を明らかにする。ちょうど太陽が万物を明らかに照らすように。　//5-16*

ギャーネーナ　トゥ　タド　アギャーナン　イェーシャーン　ナーシタム　アートマナハ　/　テーシャーム　アーディッテャヴァッジ　ギャーナン　ブラカーシャヤティ　タット　パラム//

アッギャーナは無知です。自分の魂の知識、それを知らないから無知、アッギャーナです。

何が知識、何が無知かを説明しました。

太陽が出ますと暗さは消えて、すべてのものが現れます。無知を取り除きますと自分の魂が現れます。ブラフマンも現れます。タットパラム、一番偉大なものはブラフマンです。

知識が必要です。自分の魂の知識、その結果でブラフマンが現れます。

**無知の影響**

無知の影響でなにが問題ですか？

・我々の状態は、非実在を実在と見ています。

・一時的なものを永遠と考えます。

・変化しているものを変化していないと考えます。

例えば身体は10年経ったら変化しています。川の水は1秒も一緒でない（同じでない）、流れています。1秒前と今は違います。体も心も違います。

・束縛されているのを自由と考えています。本当は束縛された状態です。

感覚と心の奴隷ですが気付きがない、何でも出来ると考えています。我々の主人は心と感覚で動いています。幻惑されて自由と考えていますが、本当は束縛された状態です。

・苦しみの原因を楽しみの原因と考えています。

・世俗的な知識を絶対的な知識と考えている。例えば学者の知識。

マーヤーの影響で幻惑されています。私は体と心、それは間違いです。本当は私は魂です。私は名前、女性、男性、日本人、インド人、プロフィールはすべて体のプロフィールです。アートマンにプロフィールはありません。

・不純のものを純粋と考えています。

例えば体。お風呂の後きれいな服を着て、私は純粋になったと考えています。体の中には本当は汚いものが結構あります。無知の影響で醜いものを美しいと考えています。スワミジーは言いました。“Beautiful face if it not spiritual is like animal`s face. A face which is ugly if it spiritual is most beautiful face ”とても美しい顔でも、もし世俗的（な心）でしたら本当は醜い顔です。醜い顔ですが、もし霊的な人でしたらその顔は美しいです。

ミスジャパン、ミスインディア、ミスユニバース、とても世俗的だったら、いつも体の面倒をみて神様のことを考えてないから、悟った人の見方でアニマルフェイスです。アブラハム・リンカーンは全然美しい顔ではなかった。しかしアメリカで（今までの中で）一番素晴らしい大統領です。マーヤーの影響です。

**ブラフマンを理解する**

今日の話はブラフマンの事を言います。その節のタットパラムがブラフマンです。ウパニシャッド、バガヴァッド・ギーターの中にいっぱい説明があります。

バガヴァッド・ギーター2章20,22,23節にアートマンの説明がありました。例えば燃やすことも出来ない、切ることも出来ない。

バガヴァッド・ギーター13章13節から18節までブラフマンの説明があります。今日はその勉強をします。ブラフマンはサッチダーナンダです

バガヴァッド・ギーター164ページ

*さて永遠の生命を得るために、人がどうしても知らねばならぬもの、つまり無始無終の大霊ブラフマンについて説明しよう。まず、それは有と無を超越した存在である。 //13-13*

アムリタ、不死、ブラフマンのことを理解すれば不死になります。今の状態は生まれ変わり、生まれたら絶対死にます。すべての悲しみの原因は輪廻です。ブラフマンのこと悟ると（もう）生まれません。生まれないと死にません。輪廻を止めますと生まれません、生まれませんと死にません。シンプルロジックです。絶対の至福を得ます。絶対の平安、絶対の知識、絶対の自由を得ます。

ちょっと集中して聞いてください。全部理解出来なくても心配しないでください。とても精妙なことですから、できるだけ理解してください。それで十分です。

アディ：始まる

生まれてないと死にません。

アナーディ：始めはない

アナンタ：終わりはない

Anadi = na-adi 始まりません

Ananta = na-anta　終わりがない

どうしてブラフマンは始まりがない、終わりがないのですか？　何の意味ですか？

バガヴァッド・ギータのクラスは始まりがあります。終わりがあります。

（参加者）形がないから

風も形がない、心も形がない、睡眠のとき無意識の影響で心の存在はありません。

ブラフマンは意識ですから始まりがないし終わりがない。ブラフマン、アートマンは意識ですから、形がない、性質がない。純粋な意識です。混ぜた意識もあります。体意識、心意識を混ぜていることもあります。純粋な意識は意識だけです。

ナ サット、ナ アサット

存在しているとも言えない、存在していないとも言えない。

全部存在しているもの、認識したものは存在しています。目の感覚で認識しています。ブラフマンを認識することはできません。例えば心、認識できないですけど存在しています。ブラフマンは意識ですから認識することはできないです。

ブラフマンはいます。純粋な意識でいます。存在しているとも言えないし、存在していないとも言えません。

*あらゆる処にその手や足があり、目も頭も口もそして耳も、宇宙の至る所にもっている。つまり、それ（ブラフマン）は、宇宙全体を覆いつくし、充満している。//13-14*

すべての手はブラフマンの手です。すべての足、目、頭、口、耳はブラフマンです。

マーヤーの影響で私の顔と考えていますが、知識が出ますと私の顔とは考えません。借りた顔です。ブラフマンから借りました。すべてはブラフマンです。ブラフマンは遍在です。ブラフマンに、無知の影響で重ね合わせてます。

みんな名前、形、服ばらばらです。本当はマーヤーの影響です。ブレスレット、イヤリング、ノーズリング、ネックレス、全部は金（ゴールド）です。

土で作ったお皿がいろいろあります。形、名前は一時的です。本当は土です。

すべてはブラフマンです。遍在しています。どこでもあらゆるところにブラフマンがいます。ブラフマンは時間と空間に限定されていません。

これを覚えてください。他の説明を理解します。ブラフマンは永遠、無限、遍在です。

そのイメージがありますと説明が楽になります。感覚の対象もブラフマン、感覚器官もブラフマン。例えば見る対象、目もブラフマンです。すべての感覚について同じことです。

ウパニシャッドからバガヴァッド・ギーターはまったく同じ内容を引用しています。

*それはあらゆる感覚器官の働きの中に現れるが、それ自身は感覚器官を持たず、他と関係なく自立していながら一切のものを支えており、物質性を持っていないのに、それのもたらすものをすべて楽しんでいる。 //13-15*

インドリア：感覚器官

知識の感覚＝目、耳、鼻、口、皮膚

行動（働き）の感覚＝話、手、足、生殖、排泄

すべてのインドリアがブラフマンです。

ブラフマンのイメージはとても精妙なことですから色々なことで説明しています。集中して考えて瞑想しないと印象に残らないです。マナナしないといけません。勉強の言葉だけではイメージ出ません。

内なる感覚（アンタル・インドリヤ）は、心、知性、記憶

外の感覚と内なる感覚の両方はブラフマンです。

グナ（サットワ、ラジャス、タマス）それもブラフマンです。すべての源はブラフマンです。

5つ要素はプラクリティ＝根本的エナジーから出ています。根本エナジーの源はブラフマン、ブラフマンから出ています。すべてのものは、ブラフマンから出て、ブラフマンに存在して、ブラフマンに戻ります。１つのものから一杯の物が出て、一杯のものから１つのものに戻る。１つのものがブラフマン、一杯のものが宇宙。名前と形。一杯のものがまた、１つのものに戻ります。それがまたブラフマンです。

次は、サルヴェーンドリヤ・ヴィヴァルジタム

１つ感覚もブラフマンはないです。さっきの話の反対です。ブラフマンの性質も感覚もない。

ブラフマンは純粋な意識です、マーヤーの影響でブラフマンに色々な性質や感覚を重ね合わせています。例えば、本当ではないが、それが見えるだけ。本当のものと見えるのは違いませんか？

電車は動いています。周りの建物、木は動いてないです。ですけれど、例えば、新幹線で私は座っています。建物、木が一生懸命走ってますが本当は動いていません。そう見えますが本当のものと見えるものは違います。

実在、真理のことを考えますと、ブラフマンの感覚もない、外の感覚もない、内の感覚もない、サットワ、ラジャスの性質もない。その感じで、肯定、否定両方でブラフマンを理解します。Positive-wayと Negative-wayの両方でブラフマンをイメージします。

（本日は大雨の影響で講話開始が遅れたため、講話は以上になります）